



# 平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年2月2日

上場取引所 東

上場会社名 田辺三菱製薬株式会社

コード番号 4508 URL <http://www.mt-pharma.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 三津家 正之

問合せ先責任者 (役職名) 広報部長

(氏名) 原 健司

TEL 06-6205-5211

四半期報告書提出予定日 平成27年2月6日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満四捨五入)

## 1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	319,777	△1.1	63,588	14.5	64,088	10.9	48,294	10.1
26年3月期第3四半期	323,210	0.2	55,526	△5.7	57,781	△3.9	43,851	24.4

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 52,298百万円 (9.6%) 26年3月期第3四半期 47,710百万円 (30.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	86.09	—
26年3月期第3四半期	78.17	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第3四半期	911,691	800,509	86.5
26年3月期	886,476	777,837	86.4

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 788,497百万円 26年3月期 766,046百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	20.00	—	20.00	40.00
27年3月期	—	20.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	406,000	△1.6	60,000	1.5	61,500	△0.6	40,500	△10.8	72.19

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無
- (注)詳細は、添付資料P.3「2.サマリー情報(注記事項)」に関する事項 (1)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期3Q	561,417,916 株	26年3月期	561,417,916 株
② 期末自己株式数	27年3月期3Q	427,850 株	26年3月期	426,862 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期3Q	560,990,643 株	26年3月期3Q	560,992,409 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、本資料発表日現在において入手可能な情報を基礎とした判断および仮定に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。なお、業績予想に関する事項につきましては、添付資料3ページをご参照下さい。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法)

・決算補足説明資料は本資料の12ページ以降に「4. 補足資料」として掲載しています。

・当社は、平成27年2月2日(月)に機関投資家・証券アナリスト向け決算説明会(電話会議)を開催する予定です。

説明内容については、プレゼンテーション資料を本資料発表と同時に、また音声配信を説明会終了後速やかに、当社ホームページに掲載します。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	1
(1) 経営成績に関する説明	1
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
4. 補足資料	12
(1) 平成27年3月期 第3四半期連結決算について	12
(2) 新製品開発状況について	17

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期（平成26年4月1日～12月31日）の連結業績は以下のとおりとなりました。

(単位：百万円)

	前年同期	当第3四半期	増減	増減率
売上高	323,210	319,777	△3,433	△1.1%
売上原価	132,971	128,025	△4,946	△3.7%
売上原価率	41.1%	40.0%		
売上総利益	190,239	191,752	+1,513	+0.8%
販売費及び 一般管理費	134,713	128,164	△6,549	△4.9%
営業利益	55,526	63,588	+8,062	+14.5%
営業外損益	2,255	500	△1,755	
経常利益	57,781	64,088	+6,307	+10.9%
特別損益	10,036	5,788	△4,248	
四半期純利益	43,851	48,294	+4,443	+10.1%

## 【売上高】

売上高は前年同期比△1.1%、34億円減収の3,197億円となりました。

(単位：百万円)

	前年同期	当第3四半期	増減	増減率
医薬品事業	322,279	319,443	△2,836	△0.9%
国内医療用医薬品	271,512	252,003	△19,509	△7.2%
海外医療用医薬品	16,344	16,793	+449	+2.7%
一般用医薬品	3,521	3,180	△341	△9.7%
医薬品その他	30,902	47,467	+16,565	+53.6%
その他	931	334	△597	△64.1%

医薬品事業は、前年同期比△0.9%、28億円減収の3,194億円となりました。

- ・国内医療用医薬品は、昨年4月の薬価改定やジェネリック医薬品の影響拡大などにより、前年同期比7.2%減収の2,520億円となりました。
- ・医薬品その他は、ノバルティス社に導出した多発性硬化症治療剤「ジレニア」に加えて、ヤンセンファーマシューティカルズ社に導出した2型糖尿病治療剤「インヴォカナ」および同剤とメトホルミン（即放性）の合剤に係るロイヤリティ収入等の増加により、前年同期比53.6%増収の474億円となりました。

## 【営業利益】

営業利益は前年同期比+14.5%、80億円増益の635億円となりました。

- ・薬価改定やジェネリック医薬品の影響拡大により減収となったものの、ロイヤリティ収入等の増加などにより、売上総利益は前年同期比15億円増益の1,917億円となりました。また、売上原価率は40.0%となり、前年同期比1.1ポイント低下しております。
  - ・販売費及び一般管理費は、研究開発費が減少したことに加え、退職給付費用の減少により人件費が減少したことなどにより、前年同期比65億円減少し、1,281億円となりました。
- なお、研究開発費は480億円、売上高に対する割合は15.0%となっております。

## 【経常利益・四半期純利益】

経常利益は前年同期比+10.9%、63億円増益の640億円、四半期純利益は前年同期比+10.1%、44億円増益の482億円となりました。

- ・固定資産売却益、投資有価証券売却益など135億円の特別利益が発生しました。なお、前年同期には、仲裁裁定に伴う特別利益などで119億円の特別利益を計上しています。
- ・中期経営計画の重点課題である「事業・構造改革の加速化」への取り組みに伴う構造改革費用など77億円の特別損失が発生しました。

## 【四半期包括利益】

少数株主損益調整前四半期純利益が471億円、為替換算調整勘定などによるその他の包括利益が51億円発生し、四半期包括利益は522億円となりました。なお、親会社株主に係る四半期包括利益は532億円であります。

## (2) 財政状態に関する説明

## 【貸借対照表】

(単位：百万円)

	前期末 平成26年3月末	当第3四半期末 平成26年12月末	増減
流動資産	540,492	590,872	+50,380
固定資産	345,984	320,819	△25,165
資産合計	886,476	911,691	+25,215
負債	108,639	111,182	+2,543
純資産	777,837	800,509	+22,672
負債純資産合計	886,476	911,691	+25,215

当第3四半期末における総資産は9,116億円となり、前期末比252億円増加しました。前期末と比較した貸借対照表上の主な変動要因は以下のとおりです。

- ・流動資産は、前期末比503億円増加し、5,908億円となりました。受取手形及び売掛金、有価証券などが増加しました。
- ・固定資産は、前期末比251億円減少し、3,208億円となりました。無形固定資産や改正退職給付会計基準等の適用に伴う期首調整により退職給付に係る資産などが減少しました。
- ・負債は、前期末比25億円増加し、1,111億円となりました。未払消費税などのその他流動負債が増加しました。
- ・純資産は、前期末比226億円増加し、8,005億円となりました。配当金支払△224億円、改正退職給付会計基準等の適用に伴う期首調整△83億円があったものの、四半期純利益を482億円計上したことにより利益剰余金が175億円増加しました。また、その他の包括利益累計額が49億円増加しています。自己資本比率は、86.5%（前期末86.4%）となりました。

## 【キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

	前年同期	当第3四半期	増減
営業キャッシュ・フロー	46,094	30,907	△15,187
投資キャッシュ・フロー	△24,161	△15,348	+8,813
財務キャッシュ・フロー	△21,403	△22,383	△980
現金・現金同等物増減額	2,774	△4,568	△7,342
現金・現金同等物期首残高	58,745	84,957	+26,212
現金・現金同等物期末残高	61,519	80,389	+18,870

当第3四半期におけるキャッシュ・フローは45億円の支出となり、当第3四半期末の現金及び現金同等物は803億円となりました。

- ・営業活動によるキャッシュ・フローは309億円の収入となりました。主な収入要因は、税金等調整前四半期純利益698億円などがあり、主な支出要因は、売上債権の増加額296億円、法人税等の支払額198億円などがありました。
- ・投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産や関係会社株式の売却などによる収入要因があったものの、有価証券の取得、預け金の預入などの支出要因が上回り、153億円の支出となりました。
- ・財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金支払いなどにより223億円の支出となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年10月21日に公表した通期連結業績予想は変更しておりません。

通期連結業績予想 (平成26年10月21日公表)

(単位：百万円)

	前期実績	当期予想	増減	増減率
売上高	412,675	406,000	△6,675	△1.6%
営業利益	59,119	60,000	+881	+1.5%
経常利益	61,873	61,500	△373	△0.6%
当期純利益	45,393	40,500	△4,893	△10.8%

## 2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項

## (1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)および「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文および退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務および勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更、割引率の決定方法を割引率決定の基礎となる債券の期間について退職給付の見込支払日までの平均期間とする方法から退職給付の支払見込期間および支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更いたしました。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、第1四半期連結会計期間の期首において、退職給付債務および勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、第1四半期連結会計期間の期首の退職給付に係る資産が11,830百万円減少、退職給付に係る負債が1,046百万円増加し、利益剰余金が8,313百万円減少しております。また、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益および税金等調整前四半期純利益はそれぞれ510百万円増加しております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	27,187	29,210
受取手形及び売掛金	123,537	153,355
有価証券	106,470	118,640
商品及び製品	70,406	63,699
仕掛品	998	873
原材料及び貯蔵品	22,296	22,159
預け金	172,149	182,620
繰延税金資産	8,153	8,259
その他	9,335	12,104
貸倒引当金	△39	△47
流動資産合計	540,492	590,872
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	33,398	31,240
機械装置及び運搬具(純額)	16,384	12,042
工具、器具及び備品(純額)	6,017	5,377
土地	38,346	36,077
リース資産(純額)	542	646
建設仮勘定	3,653	6,190
有形固定資産合計	98,340	91,572
無形固定資産		
のれん	96,180	88,055
ソフトウェア	3,891	4,350
その他	33,021	32,048
無形固定資産合計	133,092	124,453
投資その他の資産		
投資有価証券	71,583	69,048
繰延税金資産	677	462
退職給付に係る資産	16,305	7,459
その他	25,989	27,827
貸倒引当金	△2	△2
投資その他の資産合計	114,552	104,794
固定資産合計	345,984	320,819
資産合計	886,476	911,691

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	33,986	31,353
短期借入金	1,225	241
1年内返済予定の長期借入金	128	135
未払金	16,773	19,461
未払法人税等	10,161	11,954
賞与引当金	10,169	5,180
その他の引当金	116	711
その他	9,279	18,323
流動負債合計	81,837	87,358
固定負債		
長期借入金	958	963
繰延税金負債	13,356	9,999
HIV訴訟健康管理手当等引当金	1,576	1,576
スモン訴訟健康管理手当等引当金	2,976	2,660
HCV訴訟損失引当金	2,634	2,224
退職給付に係る負債	2,146	2,871
その他	3,156	3,531
固定負債合計	26,802	23,824
負債合計	108,639	111,182
純資産の部		
株主資本		
資本金	50,000	50,000
資本剰余金	451,186	451,186
利益剰余金	266,575	284,117
自己株式	△490	△492
株主資本合計	767,271	784,811
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,747	9,534
繰延ヘッジ損益	493	99
為替換算調整勘定	△2,399	1,292
退職給付に係る調整累計額	△8,066	△7,239
その他の包括利益累計額合計	△1,225	3,686
少数株主持分	11,791	12,012
純資産合計	777,837	800,509
負債純資産合計	886,476	911,691



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	323,210	319,777
売上原価	132,971	128,025
売上総利益	190,239	191,752
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	2,572	2,551
販売促進費	7,467	7,138
給料及び手当	24,938	24,830
賞与引当金繰入額	3,085	2,966
退職給付費用	2,247	979
減価償却費	1,068	1,251
研究開発費	51,381	48,085
のれん償却額	7,868	8,095
その他	34,087	32,269
販売費及び一般管理費合計	134,713	128,164
営業利益	55,526	63,588
営業外収益		
受取利息	1,144	1,187
受取配当金	845	771
持分法による投資利益	602	11
為替差益	1,680	77
その他	1,071	727
営業外収益合計	5,342	2,773
営業外費用		
支払利息	63	142
寄付金	610	846
その他	2,414	1,285
営業外費用合計	3,087	2,273
経常利益	57,781	64,088

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)
特別利益		
固定資産売却益	—	11,924
投資有価証券売却益	—	1,069
仲裁裁定に伴う特別利益	11,011	—
段階取得に係る差益	930	—
関係会社株式売却益	—	560
特別利益合計	11,941	13,553
特別損失		
減損損失	1,355	965
構造改革費用	—	6,562
投資有価証券評価損	463	130
その他	87	108
特別損失合計	1,905	7,765
税金等調整前四半期純利益	67,817	69,876
法人税、住民税及び事業税	20,886	22,101
法人税等調整額	3,032	646
法人税等合計	23,918	22,747
少数株主損益調整前四半期純利益	43,899	47,129
少数株主利益又は少数株主損失(△)	48	△1,165
四半期純利益	43,851	48,294

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	43,899	47,129
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,339	788
繰延ヘッジ損益	△635	△394
為替換算調整勘定	3,088	3,960
退職給付に係る調整額	—	791
持分法適用会社に対する持分相当額	19	24
その他の包括利益合計	3,811	5,169
四半期包括利益	47,710	52,298
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	47,402	53,205
少数株主に係る四半期包括利益	308	△907

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	67,817	69,876
減価償却費	6,661	6,656
減損損失	1,355	965
のれん償却額	7,868	8,095
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△893	—
前払年金費用の増減額 (△は増加)	1,798	—
HCV訴訟損失引当金の増減額 (△は減少)	△504	△410
受取利息及び受取配当金	△1,989	△1,958
固定資産除売却損益 (△は益)	88	△11,786
構造改革費用	—	6,562
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	—	△2,984
仲裁裁定に伴う特別利益	△11,011	—
関係会社株式売却損益 (△は益)	—	△560
段階取得に係る差損益 (△は益)	△930	—
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△1,069
投資有価証券評価損益 (△は益)	463	130
為替差損益 (△は益)	△1,272	△225
持分法による投資損益 (△は益)	△602	△11
売上債権の増減額 (△は増加)	△16,499	△29,621
たな卸資産の増減額 (△は増加)	1,161	6,286
仕入債務の増減額 (△は減少)	2,865	△2,839
未払金の増減額 (△は減少)	1,151	1,116
その他	2,262	793
小計	59,789	49,016
利息及び配当金の受取額	2,059	1,908
利息の支払額	△69	△163
仲裁裁定金の受取額	12,208	—
法人税等の支払額	△27,893	△19,854
営業活動によるキャッシュ・フロー	46,094	30,907
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有価証券の取得による支出	△27,250	△75,300
有価証券の売却及び償還による収入	48,098	53,011
定期預金の預入による支出	△9,040	△1,054
定期預金の払戻による収入	3,897	4,753
預け金の預入による支出	△10,416	△10,471
有形固定資産の取得による支出	△9,337	△6,468
有形固定資産の売却による収入	98	11,070
無形固定資産の取得による支出	△1,525	△1,096
投資有価証券の取得による支出	△1,252	△198
子会社株式の取得による支出	△3,459	—
投資有価証券の売却及び償還による収入	4,011	1,297
関係会社株式の売却による収入	—	7,600
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△17,897	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	—	1,467
その他	△89	41
投資活動によるキャッシュ・フロー	△24,161	△15,348

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	70	△973
長期借入れによる収入	433	—
少数株主からの払込みによる収入	581	1,698
配当金の支払額	△22,439	△22,439
少数株主への配当金の支払額	△31	△570
その他	△17	△99
財務活動によるキャッシュ・フロー	△21,403	△22,383
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,244	2,256
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	2,774	△4,568
現金及び現金同等物の期首残高	58,745	84,957
現金及び現金同等物の四半期末残高	61,519	80,389

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

## 4. 補足資料

(1)平成27年3月期 第3四半期連結決算について

① 損益状況(第3四半期累計期間)

(単位:億円)

	当第3四半期累計期間		前第3四半期累計期間		前年同期比較		予想比較		主なポイント (前年同期比較)
	実績	対売上比率	実績	対売上比率	増減額	増減率	通期予想(注1)	進捗率	
売上高	3,198	100.0	3,232	100.0	△ 34	△ 1.1	4,060	78.8	
国内	2,636	82.4	2,799	86.6	△ 164	△ 5.9	3,357	78.5	
海外	562	17.6	433	13.4	130	29.9	703	80.0	平均為替レート 前第3四半期:1US\$ = 99.80円 当第3四半期:1US\$ = 107.75円
売上原価	1,280	40.0	1,330	41.1	△ 49	△ 3.7	1,640	78.1	ロイヤリティ収入の増加などにより売上原価率が改善
売上総利益	1,918	60.0	1,902	58.9	15	0.8	2,420	79.2	
販管費	1,282	40.1	1,347	41.7	△ 65	△ 4.9	1,820	70.4	
研究開発費	481	15.0	514	15.9	△ 33	△ 6.4	725	66.3	
研究開発費以外	801	25.0	833	25.8	△ 33	△ 3.9	1,095	73.1	
人件費	348	10.9	362	11.2	△ 14	△ 4.0	462	75.3	退職給付費用の減少など
のれん償却額	81	2.5	79	2.4	2	2.9	108	75.0	
その他	372	11.6	392	12.1	△ 20	△ 5.2	525	70.8	
営業利益	636	19.9	555	17.2	81	14.5	600	106.0	
営業外収益	28		53		△ 26				
受取利息	12		11		0				
受取配当金	8		8		△ 1				
持分法による投資利益	0		6		△ 6				エービーアイコーポレーションの株式売却による減少など
為替差益	1		17		△ 16				
その他	7		11		△ 3				
営業外費用	23		31		△ 8				
支払利息	1		1		1				
寄付金	8		6		2				
その他	13		24		△ 11				
経常利益	641	20.0	578	17.9	63	10.9	615	104.2	
特別利益	136		119		16				
固定資産売却益	119		-		119				旧日本橋ビル跡地売却益
投資有価証券売却益	11		-		11				
関係会社株式売却益	6		-		6				エービーアイコーポレーション、シミツクCMO足利の株式売却益
仲裁裁定に伴う特別利益	-		110		△ 110				前期)レミケードの仲裁裁定による精算金など
段階取得に係る差益	-		9		△ 9				前期)メディカゴ株式取得に伴う既保有分の時価評価差益
特別損失	78		19		59				
構造改革費用	66		-		66				鹿島工場譲渡、三菱製薬(広州)事業撤退、本社・加島オフィス移転などに伴う損失
減損損失	10		14		△ 4				当期)戸田寮ほか 前期)吉富旧研究棟ほか
投資有価証券評価損	1		5		△ 3				
その他	1		1		0				
四半期純利益	483	15.1	439	13.6	44	10.1	405	119.2	
総人件費	599	18.7	633	19.6	△ 35	△ 5.5	800	74.9	

(注1)平成26年10月29日 平成27年3月期第2四半期決算発表時に公表した平成27年3月期通期業績予想

## ② 主要製品売上高(第3四半期累計期間)

(単位:億円)

	当第3四半期 累計期間	前年同期比較			予想比較	
		前第3四半期 累計期間	増減額	増減率%	通期予想(注1)	進捗率%
医療用医薬品	3,163	3,188	△ 25	△ 0.8	4,013	78.8
国内医療用医薬品	2,520	2,715	△ 195	△ 7.2	3,225	78.1
レミケード	545	609	△ 64	△ 10.5	703	77.5
タリオン	103	95	8	8.8	164	63.1
セレジスト	123	142	△ 19	△ 13.5	154	79.6
メインテート	109	122	△ 12	△ 9.9	145	75.8
シンボニー	80	72	7	10.2	115	69.0
ヴェノグロブリンH	91	90	1	1.5	115	79.9
クレメジン	82	99	△ 17	△ 17.0	105	78.3
ウルソ	78	99	△ 21	△ 21.3	99	78.8
アンブラーグ	66	90	△ 24	△ 27.0	84	78.9
デバス	63	77	△ 14	△ 18.1	81	77.5
レクサプロ	61	47	14	30.2	80	76.7
ラジカット	59	89	△ 30	△ 33.7	72	81.8
テネリア	46	5	40	748.6	65	70.7
ヘルベッサー	43	55	△ 11	△ 20.8	55	78.5
タナトリル	37	50	△ 13	△ 26.2	46	79.4
ワクチン	259	236	23	9.8	282	91.7
インフルエンザ	82	77	6	7.4	76	108.4
テトラビック	57	46	11	24.7	71	80.5
水痘ワクチン	54	26	28	106.3	52	103.6
田辺製薬販売取扱品(注2)	103	108	△ 5	△ 4.4	137	75.5
海外医療用医薬品	168	163	4	2.7	220	76.5
ヘルベッサー	49	42	7	16.3	60	81.6
アルガトロバン(ノバスタン)	17	20	△ 3	△ 13.8	22	78.1
タナトリル	14	13	1	7.0	21	68.5
製造受託品(注3)	26	43	△ 17	△ 40.3	33	78.0
ロイヤリティ収入等	449	266	183	68.9	536	83.8
ジレニア ロイヤリティ	325	236	89	37.8	非開示	-
インヴオカナ ロイヤリティ (合剤含む)	61	非開示	-	-	非開示	-
一般用医薬品	32	35	△ 3	△ 9.7	43	74.2
売上高合計	3,198	3,232	△ 34	△ 1.1	4,060	78.8

(注1) 平成26年10月29日 平成27年3月期第2四半期決算発表時に公表した平成27年3月期通期業績予想

(注2) ジェネリック医薬品の他、田辺三菱製薬より移管した長期収載品を含んでおります。

(注3) 他社製品の製造受託品等



## ③ 主要製品売上高(第3四半期会計期間)

(単位:億円)

	当第3四半期 H26年10月～12月	前年同期比較			予想比較	
		前第3四半期 H25年10月～12月	増減額	増減率%	下期予想(注1)	進捗率%
医療用医薬品	1,198	1,191	7	0.5	2,048	58.5
国内医療用医薬品	968	1,005	△ 37	△ 3.7	1,673	57.9
レミケード	193	219	△ 26	△ 11.9	351	54.9
タリオン	43	44	△ 1	△ 2.7	103	41.3
セレジスト	44	50	△ 7	△ 13.4	75	58.2
メインテート	38	44	△ 6	△ 14.3	73	52.0
シンボニー	29	28	1	4.5	65	44.9
ヴェノグロブリンH	35	34	1	3.7	58	60.3
クレメジン	28	35	△ 7	△ 20.0	51	55.3
ウルソ	27	35	△ 8	△ 23.0	48	56.3
アンブラーグ	22	32	△ 9	△ 29.2	40	55.9
デパス	22	27	△ 5	△ 18.8	40	54.6
レクサプロ	27	23	4	19.6	46	59.4
ラジカット	21	32	△ 11	△ 33.8	34	61.6
テネリア	19	5	14	275.6	38	50.2
ヘルベッサー	15	19	△ 4	△ 22.2	27	55.9
タナトリル	12	18	△ 5	△ 28.7	22	56.8
ワクチン	148	96	52	54.3	171	86.4
インフルエンザ	73	65	8	12.1	67	109.5
テトラビック	21	12	10	83.0	35	60.7
水痘ワクチン	35	7	28	404.2	33	105.7
田辺製薬販売取扱品(注2)	39	41	△ 2	△ 5.7	73	53.7
海外医療用医薬品	55	59	△ 5	△ 7.8	106	51.4
ヘルベッサー	14	15	0	△ 0.5	26	56.6
アルガトロバン(ノバスタン)	5	7	△ 2	△ 27.3	10	49.8
タナトリル	4	5	△ 1	△ 18.9	11	37.8
製造受託品(注3)	5	14	△ 9	△ 63.5	12	41.1
ロイヤリティ収入等	170	113	57	50.9	257	66.2
ジレニア ロイヤリティ	137	95	42	43.5	非開示	-
一般用医薬品	10	11	△ 1	△ 8.4	21	47.4
売上高合計	1,209	1,204	5	0.4	2,071	58.4

(注1) 平成26年10月29日 平成27年3月期第2四半期決算発表時に公表した平成27年3月期下期業績予想

(注2) ジェネリック医薬品の他、田辺三菱製薬より移管した長期収載品を含んでおります。

(注3) 他社製品の製造受託品等

## ④ 四半期業績推移(損益計算書)

(単位:億円)

	平成26年3月期					平成27年3月期			
	第1四半期 4~6月	第2四半期 7~9月	第3四半期 10~12月	第4四半期 1~3月	通期実績	第1四半期 4~6月	第2四半期 7~9月	第3四半期 10~12月	通期予想
売上高	1,039 25.2%	989 24.0%	1,204 29.2%	895 21.7%	4,127 100.0%	946 23.3%	1,043 25.7%	1,209 29.8%	4,060 100.0%
国内	914 25.9%	853 24.1%	1,033 29.2%	734 20.8%	3,533 100.0%	798 23.8%	853 25.4%	986 29.4%	3,357 100.0%
海外	125 21.0%	137 23.0%	171 28.8%	161 27.1%	594 100.0%	148 21.1%	191 27.1%	223 31.8%	703 100.0%
売上原価	435	389	506	364	1,694	392	390	498	1,640
売上原価率	41.9%	39.3%	42.0%	40.7%	41.0%	41.4%	37.4%	41.2%	40.4%
売上総利益	604 24.8%	600 24.7%	698 28.7%	531 21.8%	2,433 100.0%	554 22.9%	653 27.0%	710 29.4%	2,420 100.0%
販売費及び 一般管理費	442 24.0%	458 24.9%	448 24.3%	495 26.9%	1,842 100.0%	417 22.9%	441 24.2%	424 23.3%	1,820 100.0%
研究開発費	176 24.9%	167 23.8%	171 24.3%	190 27.0%	704 100.0%	163 22.5%	156 21.5%	162 22.3%	725 100.0%
研究開発費 以外	266 23.4%	291 25.6%	277 24.3%	305 26.8%	1,138 100.0%	253 23.1%	285 26.0%	263 24.0%	1,095 100.0%
人件費	119 24.5%	120 24.8%	124 25.6%	121 25.1%	484 100.0%	111 24.0%	119 25.8%	118 25.5%	462 100.0%
のれん 償却額	26 24.5%	27 25.0%	26 24.5%	28 26.0%	106 100.0%	27 25.0%	27 25.0%	27 25.0%	108 100.0%
その他	121 22.2%	144 26.3%	127 23.1%	156 28.4%	548 100.0%	115 22.0%	139 26.4%	118 22.4%	525 100.0%
営業利益	162 27.5%	142 24.1%	251 42.4%	36 6.1%	591 100.0%	137 22.8%	213 35.5%	286 47.7%	600 100.0%
経常利益	171 27.6%	151 24.5%	256 41.3%	41 6.6%	619 100.0%	146 23.7%	209 34.0%	286 46.6%	615 100.0%
四半期 (当期)純利益	104 22.9%	181 39.9%	153 33.7%	15 3.4%	454 100.0%	96 23.7%	229 56.6%	158 39.0%	405 100.0%

(注)各項目(売上原価を除く)の下段は進捗率を表示

## ⑤ 四半期業績推移(主要製品売上高)

(単位:億円)

	平成26年3月期					平成27年3月期			
	第1四半期 4~6月	第2四半期 7~9月	第3四半期 10~12月	第4四半期 1~3月	通期実績	第1四半期 4~6月	第2四半期 7~9月	第3四半期 10~12月	通期予想
医療用医薬品	1,023 25.1%	973 23.9%	1,191 29.3%	884 21.7%	4,072 100.0%	932 23.2%	1,033 25.7%	1,198 29.8%	4,013 100.0%
国内医療用医薬品	885 25.9%	824 24.1%	1,005 29.4%	702 20.5%	3,417 100.0%	775 24.0%	777 24.1%	968 30.0%	3,225 100.0%
レミケード	192 25.1%	199 26.0%	219 28.7%	154 20.2%	763 100.0%	173 24.7%	179 25.4%	193 27.4%	703 100.0%
タリオン	27 19.9%	24 17.5%	44 31.9%	42 30.7%	137 100.0%	33 19.8%	28 17.3%	43 25.9%	164 100.0%
セレジスト	47 26.5%	44 24.9%	50 28.4%	36 20.2%	178 100.0%	41 26.9%	38 24.4%	44 28.4%	154 100.0%
メインテート	40 25.7%	38 24.3%	44 28.6%	33 21.4%	155 100.0%	38 26.1%	34 23.4%	38 26.3%	145 100.0%
シンボニー	21 22.1%	24 25.2%	28 29.8%	21 22.9%	94 100.0%	25 21.3%	26 22.3%	29 25.3%	115 100.0%
ヴェノグロブリンH	29 26.2%	27 24.6%	34 30.3%	21 18.9%	111 100.0%	28 24.7%	28 24.7%	35 30.5%	115 100.0%
クレメジン	32 25.8%	32 25.2%	35 28.1%	26 20.9%	126 100.0%	28 26.6%	26 24.9%	28 26.8%	105 100.0%
ウルソ	33 26.5%	31 25.0%	35 28.2%	25 20.3%	124 100.0%	27 27.0%	24 24.4%	27 27.3%	99 100.0%
アンプラーゲ	31 27.7%	28 24.9%	32 28.3%	21 19.1%	112 100.0%	24 28.4%	20 23.7%	22 26.7%	84 100.0%
デバス	26 26.1%	24 24.7%	27 27.4%	21 21.8%	98 100.0%	21 25.8%	20 24.8%	22 27.0%	81 100.0%
レクサプロ	10 15.9%	14 21.8%	23 35.4%	17 26.9%	65 100.0%	17 21.0%	17 21.6%	27 34.1%	80 100.0%
ラジカット	30 27.1%	27 25.1%	32 28.9%	21 18.9%	109 100.0%	20 27.4%	18 25.4%	21 29.1%	72 100.0%
テネリア	0 0.1%	0 3.8%	5 64.0%	3 32.1%	8 100.0%	11 17.3%	16 24.0%	19 29.5%	65 100.0%
ヘルベッサー	19 26.9%	17 24.7%	19 28.2%	14 20.2%	69 100.0%	15 27.0%	13 24.2%	15 27.2%	55 100.0%
タナトリル	17 27.4%	15 24.6%	18 28.4%	12 19.6%	62 100.0%	13 28.0%	11 24.3%	12 27.1%	46 100.0%
ワクチン	88 30.9%	52 18.3%	96 33.7%	49 17.1%	284 100.0%	49 17.4%	62 21.9%	148 52.4%	282 100.0%
インフルエンザ	△ 1 △ 0.7%	12 16.2%	65 90.6%	△ 4 △ 6.1%	72 100.0%	△ 1 △ 0.7%	9 12.4%	73 96.7%	76 100.0%
テトラビック	29 43.1%	5 7.5%	12 17.3%	22 32.2%	67 100.0%	18 25.2%	18 25.3%	21 30.1%	71 100.0%
水痘ワクチン	10 28.9%	9 25.0%	7 19.3%	10 26.8%	36 100.0%	6 11.9%	13 24.9%	35 66.8%	52 100.0%
田辺製薬販売 取扱品(注1)	35 25.0%	32 22.5%	41 29.4%	32 23.1%	141 100.0%	34 24.7%	31 22.4%	39 28.4%	137 100.0%
海外医療用医薬品	51 23.3%	53 24.1%	59 26.9%	57 25.8%	220 100.0%	53 24.1%	60 27.5%	55 24.9%	220 100.0%
ヘルベッサー	15 25.3%	13 22.6%	15 25.1%	16 26.9%	58 100.0%	16 26.3%	19 31.3%	14 24.0%	60 100.0%
アルガトロバン (ノバスタン)	7 24.8%	7 26.3%	7 25.3%	6 23.7%	27 100.0%	7 31.0%	6 25.3%	5 21.8%	22 100.0%
タナトリル	5 25.8%	4 20.8%	5 27.2%	5 26.3%	18 100.0%	5 21.7%	6 27.6%	4 19.1%	21 100.0%
製造受託品(注2)	15 25.9%	14 24.5%	14 24.0%	15 25.6%	58 100.0%	9 27.5%	12 35.2%	5 15.4%	33 100.0%
ロイヤリティ収入等	71 18.9%	82 21.8%	113 30.0%	110 29.3%	376 100.0%	95 17.7%	184 34.3%	170 31.8%	536 100.0%
ジレニアロイヤリティ	65 20.1%	76 23.6%	95 29.6%	86 26.6%	322 100.0%	77 -	111 -	137 -	非開示 -
一般用医薬品	11 25.5%	13 29.0%	11 24.4%	9 21.1%	45 100.0%	12 28.3%	10 22.6%	10 23.3%	43 100.0%
売上高合計	1,039 25.2%	989 24.0%	1,204 29.2%	895 21.7%	4,127 100.0%	946 23.3%	1,043 25.7%	1,209 29.8%	4,060 100.0%

※ 各項目の下段は進捗率を表示

(注1) ジェネリック医薬品の他、田辺三菱製薬より移管した長期収載品を含んでおります。

(注2) 他社製品の製造受託品等

## (2) 新製品開発状況について(2015年2月2日現在)

## 1. 新規薬剤

治験コード (一般名)	薬剤分類 (予定適応症など)	地域	開発段階	起源
MT-4666	$\alpha$ 7nACh受容体作動剤 (アルツハイマー型認知症)	国際共同治験*	フェーズ 3	米:フォーラムファーマ シューティカルズ
MT-2412 (テネリグリプチン、カナグリ ロジン)	DPP-4阻害剤とSGLT2阻害剤の合剤 (2型糖尿病)	日本	フェーズ 3	自社
MP-214 (カリブラジン)	ドバミンD3/D2受容体パーシャルアゴニスト (統合失調症)	日本	フェーズ 2b/3	ハンガリー: ゲデオン/ヒター
MP-513 (テネリグリプチン)	DPP-4阻害剤 (2型糖尿病)	欧州	フェーズ 2	自社
		米国	フェーズ 1	
MT-3995	選択的ミネラルコルチコイド受容体拮抗剤 (糖尿病性腎症)	欧州	フェーズ 2	自社
		日本	フェーズ 2	
		米国	フェーズ 1	
MT-1303	スフィンゴシン1リン酸受容体機能的アンタゴニスト (多発性硬化症)	欧州	フェーズ 2	自社
	(乾癬)	欧州	フェーズ 2	
	(炎症・自己免疫疾患)	日本、欧州、米国	フェーズ 1	
MT-2301	ヘモフィルスインフルエンザ菌b型(Hib)ワクチン (小児のHib感染の予防)	日本	フェーズ 2	米:ニューロン バイオテック
インフルエンザワクチン	植物由来VLPワクチン (インフルエンザ[H5N1]の予防)	カナダ	フェーズ 2	自社
インフルエンザワクチン	植物由来VLPワクチン (季節性インフルエンザの予防)	米国、カナダ	フェーズ 2	自社
インフルエンザワクチン	植物由来VLPワクチン (インフルエンザ[H7N9]の予防)	カナダ	フェーズ 1	自社
MP-424 (テラプレビル)	NS3-4Aプロテアーゼ阻害剤 (C型慢性肝炎)	韓国	フェーズ 1	米:ヴァーテックス ファーマシューティカ ルズ
GB-1057 (人血清アルブミン [遺伝子組換え])	遺伝子組換えヒト血清アルブミン (安定化剤)	米国	フェーズ 1	自社
MP-124	PARP阻害剤 (脳梗塞急性期)	米国	フェーズ 1	自社
MP-157	アンジオテンシン タイプ2受容体作動剤 (高血圧症)	欧州	フェーズ 1	自社
MT-0814	CCケモカイン受容体3拮抗剤 (加齢黄斑変性症)	日本	フェーズ 1	自社

\*フォーラムファーマシューティカルズと共同開発

## 2. 効能追加

製品名 (一般名)	薬剤分類 (予定適応症など)	地域	開発段階	起源	備考
テラピック (テラプレビル)	NS3-4Aプロテアーゼ阻害剤 (O型慢性肝炎[ペガシス併用])	日本	フェーズ 3	米:ヴァーテックス ファーマシューティ カルズ	
	(O型慢性肝炎[フェロン併用])		フェーズ 3		
タリオン (ベボタスチン)	選択的ヒスタミンH1受容体拮抗・アレルギー性疾患 治療剤 (小児・アレルギー性鼻炎)	日本	申請中 (2014年5月)	日:宇部興産	
	(小児・アトピー性皮膚炎)		申請中 (2014年5月)		
ラジカット (エダラボン)	フリーラジカル消去剤 (筋萎縮性側索硬化症*)	日本	申請中 (2014年10月)	自社	
レミケード (インフリキシマブ [遺伝子組換え])	抗ヒトTNF $\alpha$ モノクローナル抗体製剤 (特殊型パーチェット病*)	日本	申請中 (2014年10月)	米:ヤンセン・ バイオテック	
	(難治性川崎病*)		フェーズ 3		
	(小児・クローン病)		フェーズ 3		
	(小児・潰瘍性大腸炎)		フェーズ 3		
	(乾癬:用法・用量の変更 [増量])		フェーズ 3		
イムセラ (フィンゴリモド)	スフィンゴシン1リン酸受容体機能的アンタゴニスト (慢性炎症性脱髄性多発根神経炎)	国際共同治験	フェーズ 3	自社	日本はノバルティス ファーマと共同開発 海外はノバルティスに 導出
トリピック (沈降精製百日せき ジフテリア破傷風混合 ワクチン)	ワクチン・トキシイド混合製剤 (百日せきジフテリア破傷風感染予防; 2期接種)	日本	フェーズ 3	日:一般財団法人 阪大微生物病研究 会	一般財団法人阪大微 生物病研究会と共同 開発
カナグル (カナグリフロジン)	SGLT2阻害剤 (糖尿病性腎症)	国際共同治験	フェーズ 3	自社	治験依頼者:ヤンセン リサーチ アンド デベ ロップメント
ピンドレン (コレスチラン[INN])	リン吸収阻害作用 (小児・高リン血症)	欧州	フェーズ 3	自社	
コレバイン (コレスチミド(JAN))	胆汁酸分泌制御 (2型糖尿病)	日本	フェーズ 2	自社	
	リン吸収阻害作用 (高リン血症)		フェーズ 1		

\*希少疾病用医薬品指定

## 3. 導出品

治験コード (一般名)	薬剤分類 (予定適応症など)	地域	開発段階	導出先 (備考)
TA-7284 (カナグリフロジン)	SGLT2阻害剤 (2型糖尿病・メトホルミンとの合剤[徐放性製剤])	米国	フェーズ 3	米:ヤンセンファーマシューティカルズ
	(糖尿病性腎症)	国際共同治験	フェーズ 3	
FTY720 (フィンゴリモド)	スフィンゴシン1リン酸受容体機能的アンタゴニスト (慢性炎症性脱髄性多発根神経炎)	国際共同治験	フェーズ 3	スイス:ノバルティス (日本は、当社とノバルティスファーマの共同開発)
	(一次進行型多発性硬化症)	国際共同治験	フェーズ 3	スイス:ノバルティス
Y-39983	ROCK阻害剤 (緑内障)	日本	フェーズ 2	日:千寿製薬
MT-210	セロトニン2A / シグマ2 受容体拮抗剤 (統合失調症)	欧州	フェーズ 2	米:ミネルバ・ニューロサイエンス
TA-7906	PDE4阻害剤 (アトピー性皮膚炎)	日本	フェーズ 2	日:マルホ
MCC-847 (マシルカスト)	ロイコトリエンD4受容体拮抗剤 (喘息)	韓国	フェーズ 2	韓:サマファーマ
TA-8995	CETP阻害剤 (脂質異常症)	オランダ、 デンマーク	フェーズ 2	オランダ:デジマファーマ
MT-4580	カルシウム受容体作動剤 (透析患者における二次性副甲状腺機能亢進症)	日本	フェーズ 2	日:協和発酵キリン
MP-513 (テネリグリブチン)	DPP-4阻害剤 (2型糖尿病・メトホルミンとの合剤[徐放性製剤])	韓国	申請中*1	韓:ハンドク
sTU-199 (テナトプラゾール)	プロトンポンプ阻害剤 (胃食道逆流症)	欧州	フェーズ 1	仏:ネグマ(シテム)
Wf-516	セロトニン取り込み阻害 / セロトニン1A受容体拮抗剤 (うつ病)	欧州	フェーズ 1	米:ミネルバ・ニューロサイエンス
Y-803	BRD阻害剤 (血液がん)	欧州、カナダ	フェーズ 1	米:メルク*2 (治験コード:OTX015)
	(固形がん)	欧州、カナダ	フェーズ 1	

\*1 20mg/1000mg(テネリグリブチン/メトホルミン):2014年10月申請、  
10mg/750mg:2014年11月申請、10mg/500mg:2014年12月申請

\*2 2014年12月、メルクが導出先のオンコエシックスを買収

## 4. 2014年度第2四半期決算発表時点(2014年10月29日)からの変更点

## ① 自社開発品

製品名 (一般名)	薬剤分類 (予定適応症など)	地域	前回発表時点	2015年2月2日現在
ラジカット (エダラボン)	フリーラジカル消去剤 (筋萎縮性側索硬化症*1)	日本	フェーズ 3	申請中 (2014年10月)
レミケード (インフリキシマブ [遺伝子組換え])	抗ヒトTNF $\alpha$ モノクローナル抗体製剤 (特殊型ベーチェット病*1)	日本	フェーズ 3	申請中 (2014年10月)

\*1 希少疾病用医薬品指定

## ② 導出品

治験コード (一般名)	薬剤分類 (予定適応症など)	地域	前回発表時点	2015年2月2日現在
MP-513 (テネリグリブチン)	DPP-4阻害剤 (2型糖尿病・メトホルミンとの合剤[徐放性 製剤])	韓国	フェーズ 1	申請中*2
Y-803	BRD阻害剤 (固形がん)	欧州、カナダ	記載なし	フェーズ 1

\*2 20mg/1000mg(テネリグリブチン/メトホルミン):2014年10月申請、10mg/750mg:2014年11月申請、10mg/500mg:2014年12月申請